

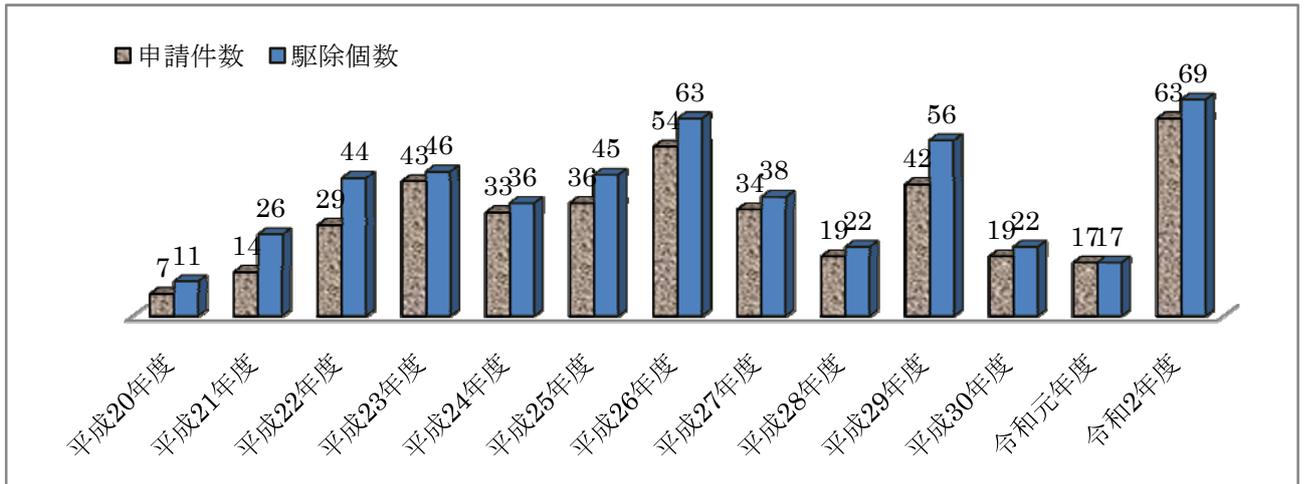
蜂の巣発生状況と抑制協力のお願について

①蜂の巣発生の傾向と現状

蜂の巣は気候変動により増減すると考えられ把握が難しいとされております。

新冠町の傾向としては、令和2年度に過去最高となる駆除数となり、新たな種類の蜂（コガタズメ蜂、クロスズメ蜂等）が多く確認されております。これらの蜂は誘香液が効かないとの情報もありますが、ズメ蜂やキイロスズメ蜂には特に有効なため、次頁に抑制方法を紹介しますので是非お試しください。

年度別蜂の巣駆除申請件数及び駆除個数



②蜂の巣駆除費用と補助金について

本年度も太田養蜂場と提携し、以下の表のとおり補助金を交付いたします。

また、道町民税非課税世帯が蜂の巣を駆除する場合は、駆除費用の全額を補助することといたしますので、町民生活課環境衛生係へご相談下さい。

駆除場所	駆除費	補助金	個人負担
市街地、泊津、大富	1個 16,500円～	1個 5,000円	1個 11,500円～
その他	1個 19,800円～		1個 14,800円～

※ 高所作業の場合別途駆除費に加算。マルハバチ、アハチは2,200円加算。

※ 繁忙期は、駆除までに数日かかる場合がありますので予めご了承ください。

③蜂の巣抑制方法について

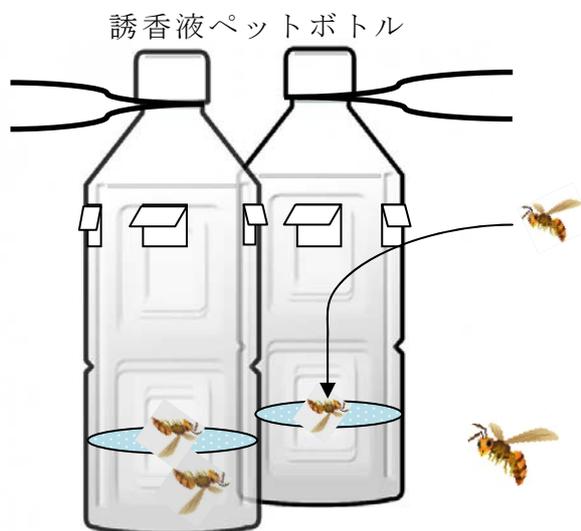
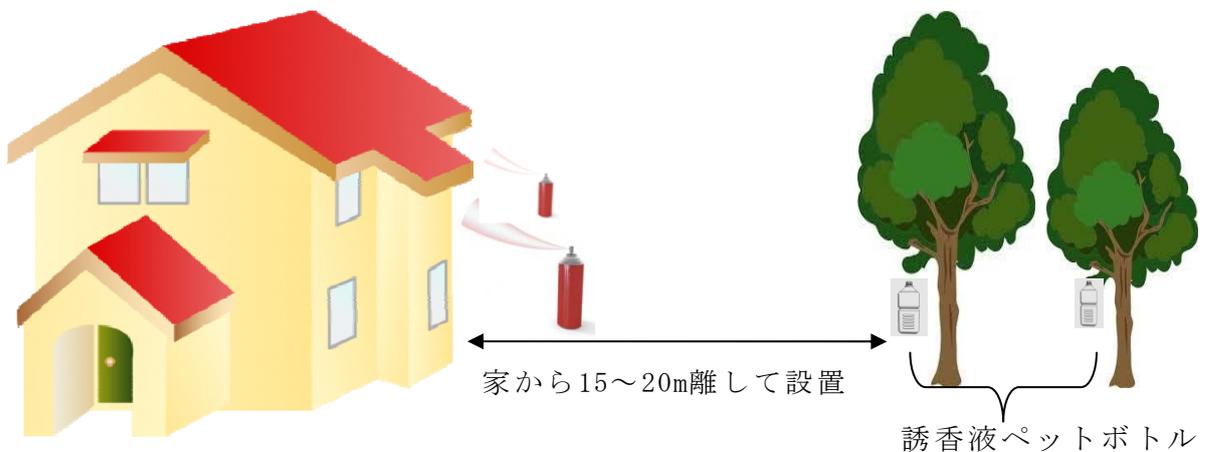
《蜂退治用スプレーでマーキング》

蜂の巣ができやすい場所へ市販の蜂退治用スプレーをすると、約1ヶ月程度蜂が巣を作りづらくする効果があります。蜂の巣ができやすい場所へ定期的にスプレーするだけの簡単な方法です。市販のスプレーは1本1千円前後で販売されています。

《スズメ蜂用「誘香液」の作り方》

1リットル以上のペットボトルに1.5cmの穴を開けて、日本酒150cc、酢20cc、砂糖50～70g、水100ccを入れ、木や軒下等に吊ると蜂が入ります。

※注意点～誘香液の周りに蜂が飛来する為、住宅から少し離れた場所に設置しましょう。また、穴が大きいと蜂が逃げます。



- ・ペットボトルに穴をあける方向は、上窓にすると雨が入りません。
- ・ペットボトルが一杯になったら誘香液を交換して下さい。
- ・使用後は、液体を捨て燃やせるごみとして処分して下さい。